

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393300138
事業所名	グループホームみかんの木

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 新型コロナウイルス感染症が5類移行となっても感染者数が収まる心配がない中で、積極的交流は見合わせていますが、近くの神社までの散歩を励行し、地域の人達との挨拶は欠かせません。また、グループホームの仕事に興味を持つ高校生ボランティアを受け入れて介護の仕事のやりがいを発信し、「働いてみたい」の意欲につなげており、介護人材の育成の一翼を担っています	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ハイリスクの利用者の体調を鑑み、調整を図りながら書面開催を継続しています。利用者状況、活動報告、事故・ヒヤリハット報告を記載した報告書に、「ご意見などございましたら下記連絡先までご連絡を～」の言葉を添え民生委員、区総代、常会長へ郵送しています。また、「市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること」の要件に沿って、行政の書面確認印も得ています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営指導における指摘事項は、改善指導に従って速やかに書面を整備しています。2ヶ月ごとに市役所及び地域包括支援センターへ活動状況報告書及び記録を提出するとともに、運営に関する不明点、疑問点は直接問い合わせて明らかにし、感染症や災害関連情報など行政から配信されるメールは必ずチェックして連携を図っています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 災害時における連絡手段として確立したSNSで9割以上の家族とつながっています。事業所通信に代わり写真や動画がリアルタイムで送られ、都合のよい時間に確認ができる利便性を享受し、意見・要望も含め家族との円滑なコミュニケーションに役立っています。また、利用者の「パンが食べたい」という要望から始めたセレクト昼食「パンバイキング」も好評で、毎月利用者の目と味覚を楽しませています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	×
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	○	○							

【備考欄】

--